平成２３年度

９ 月 補 正 予 算 資 料

～ 政策的主要事業等の概要 ～

山・川・海
自然が 人が 元気です
四万十町

平成２３年９月

高知県四万十町
SHIMANTO TOWN

目　　次

単位： 千円

【一般会計】

款	項	目	整理No	事業名	補正予算額	説明ページ	別添資料ページ	所管課
2	1	3	1	基金積立事業	29,006	1		総務課
		9	2	本庁舎建設事業	8,260		23～25	
			3	十和総合支所複合施設建設事業	4,158	2	25～26	
3	1	1	4	災害時等要援護者支援台帳整備事業	5,129	3		健康福祉課
		2	5	地域包括支援センターブランチ設立事業	1,306			
6	1	3	6	特産野菜等コラボレーション事業	975	4		農林水産課
			7	地域活性化プロジェクト事業	907			
			8	農地・水保全管理支払交付金事業	5,147	5		
			9	見付共同利用ハウス修繕事業	13,682			
			10	レンタルハウス整備事業	8,898	6		
		5	11	土地改良施設維持管理事業	4,700			建設課
	2	2	12	町産材利用拡大施設用地整備事業	4,505	7		農林水産課
			13	森林保全ボランティア活動推進事業	1,284			
			14	鳥獣被害緊急対策事業	2,500	8		
			15	シカ被害特別対策事業	6,634			
			16	十和林業研修センター耐震補強事業	2,659	9		
		3	17	町有林管理事業	32,595			
	3	2	18	水産業振興事業	4,920	10		
7	1	2	19	商工業振興助成事業	5,000	11		商工観光課
		3	20	観光案内板設置事業	5,081			
			21	ホビー館関連推進事業	8,258	12		
			22	松葉川温泉修繕事業	3,525			
			23	２００１年の森（中津川久木の森風景林）調査事業	2,000	13		
			24	ふるさと交流センター誘導標識設置事業	1,166			
8	2	1	25	道路台帳整備事業	7,250	14		建設課
		2	26	橋梁耐震補強事業	1,300			
	4	2	27	公営住宅建設事業（黒石団地）	13,910	15		
9	1	4	28	避難施設資機材等整備事業	3,021	16		総務課
			29	地震津波避難路整備支援事業	2,190			
			30	東日本大震災視察事業	2,041	17		
			31	地震津波避難広場施設整備事業	7,140			
10	5	2	32	ＰＣＢ廃棄物処理事業	5,952	18		生涯学習課
		3	33	文化的景観推進事業	5,196			商工観光課
13	1	1	34	公有財産（県有地）購入費	412	19		管財契約課

【簡易水道事業特別会計】

款	項	目	整理No	事業名	補正予算額	説明ページ	別添資料ページ	所管課
1	2	2	35	十川簡易水道変更認可申請事業	1,890	20		上下水道課
			36	仁井田簡易水道区域拡張事業	△ 3,721			

【農業集落排水事業特別会計】

款	項	目	整理No	事業名	補正予算額	説明ページ	別添資料ページ	所管課
1	1	2	37	江師排水管布設事業	4,200	21		上下水道課

【歳入(普通交付税)】

平成23年度「四万十町」普通交付税の状況	22		財政班

平成23年度　9月補正予算資料　　（政策的主要事業等の説明資料）

（単位：千円）

会計名	一般会計	款	2	項	1	目	3	目名	財産管理費
事業名	**基金積立事業**						所管課名	総務課（財政班）	

新・継	予算額	財源内訳					歳出予算内訳		
継		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁 19 ページ～ 19 ページ		
既決	361,021			275,800	14,287	70,934	節	細節名称（予算書説明欄）	予算額
9月	29,006					29,006	25	ふるさと支援基金積立金	23,000
計	390,027			275,800	14,287	99,940	25	施設等整備基金積立金	6,006

歳入「特定財源」内訳

○補正目的（理由等）

平成22年度末の収入のため予算積立が出来なかったクラインガルテン指定管理料返還金、金上野団地分譲収入及びふるさと支援等寄附金について、今回積み立てを行い後年度に活用を図るもの。

○補正内容（概要）等　別添資料 頁 なし

施設等整備基金積立金　6,006 千円
- 平成22年度「クラインガルテン指定管理料」返還金分　983 千円
- 平成22年度「金上野団地分譲収入」未積立分　5,023 千円

ふるさと支援基金積立金　23,000 千円
- 平成22年度「(財)四万十町地域振興公社」寄附金分　23,000 千円

＜平成23年度末積立基金残高見込＞

財政調整基金	1,992,359 千円
減債基金	691,463 千円
その他特定目的基金	2,798,923 千円
うち、施設等整備基金	919,341 千円
ふるさと支援基金	32,634 千円
計	5,482,745 千円

全体計画等

〈参考〉
庁舎等建設用積立分 500,000千円を含む
本庁舎建設用取崩分△180,500千円
※ いずれも施設等整備基金分

平21	平22	平23	平24	平25以降	計
323,174	894,848	390,027	―	―	―

総合振興計画の施策大綱別位置付け
5-③　新しい行財政システムの確立

備考欄（根拠法令・条例等）
四万十町基金条例

（単位：千円）

会計名	一般会計	款	2	項	1	目	9	目名	庁舎等整備事業費
事業名	**本庁舎建設事業**					**特**	所管課名	総務課	

新・継	予算額	財源内訳					歳出予算内訳		
継		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁 19 ページ～ 20 ページ		
既決	823,509	98,600		496,700	180,500	47,709	節	細節名称（予算書説明欄）	予算額
9月	8,260			16,700		▲ 8,440	8	本庁舎建設基本設計ﾌﾟﾛﾎﾟｰｻﾞﾙ報償費	▲ 100
計	831,769	98,600		513,400	180,500	39,269	9	普通旅費・費用弁償	116
							12	建築確認申請・免震構造評定等手数料	2,178
							13	基本設計、実施設計、用地物件等調査、木材槌立検知製材等委託料	49,866
							14	木材保管庫借上料(本庁舎分)	1,200
							17	本庁舎建設用地購入費	▲ 45,000

歳入「特定財源」内訳

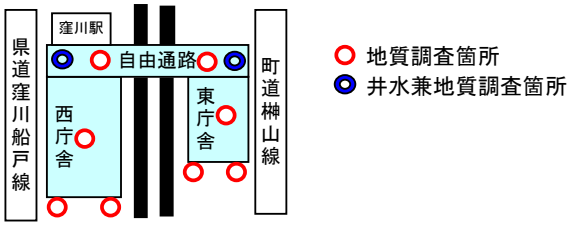
町債	合併特例事業債（本庁舎建設）	16,700

○目的（趣旨）

本庁舎と一体的に設計を行うため、次年度に予定していた自由通路設計業務を追加補正。また、主要木材を町有林から調達するための費用及び免震構造の採用による追加ボーリング調査費用等について補正計上。なお、用地購入費についてはJR分の鑑定評価額が当初の見込額から減少したことにより減額補正。

○補正内容（概要）等　別添資料頁 P23～25

〈免震構造〉
免震構造評定等手数料の追加　2,040千円
〈地質調査〉
井水調査及び免震構造採用による調査項目の追加　11,822千円
〈自由通路〉
自由通路に係る実施設計委託の追加　10,349千円
〈木材調達〉
木材槌立検知製材等委託及び保管庫借上　20,914千円
〈用地購入〉
JR四国分の用地購入費の減額　▲45,000千円



全体計画等
22年度…基本計画（位置決定）　等
23年度…用地購入、基本設計、実施設計　等
24年度…本体建築　等
25年度…本体建築、付帯整備　等

平21以前	平22	平23	平24	平25以降	計
0	11,706	831,769	835,190	1,370,239	3,048,904

総合振興計画の施策大綱別位置付け
5-③　新しい行財政システムの確立

備考欄（根拠法令・条例等）

平成23年度　9月補正予算資料　　（政策的主要事業等の説明資料）

（単位：千円）

会計名	一般会計	款	2	項	1	目	9	目名	庁舎等整備事業費
事業名	十和総合支所複合施設建設事業						所管課名	総務課（十和地域振興課）	

新・継	予算額	財源内訳				
継		国	県	地方債	その他	一般財源
既決	170,663	33,240		129,600		7,823
9月	4,158					4,158
計	174,821	33,240		129,600		11,981

歳出予算内訳

予算書頁　20　ページ～　20　ページ

節	細節名称（予算書説明欄）	予算額
13	十和複合施設購入用地測量設計委託料	158
	木材椪立検知製材等委託料（十和分）	3,451
14	木材保管庫借上料（十和分）	120
17	十和複合施設用地購入費	332
22	十和複合施設用地物件移転補償費	97

歳入「特定財源」内訳

○補正目的（理由等）

十和総合支所複合施設の整備にあたり、町有林等の木材を利用するため、椪立検知や製材にかかる経費等を追加した。また、建設予定地の北側住宅への進入路や勾配屋根の軒下部分を確保するため、建設予定地東側の用地を購入する。

○補正内容（概要）等　　別添資料頁　P25～26

（用地測量）	予定地東側用地を購入するための用地測量費用	158千円
（椪立検地）	町有林から搬出された木材の椪立検知費用	423千円
（賃引・運搬）	町有林から搬出された木材を製材化する費用	3,028千円
（保管庫借上）	製材した木材を保管する場所の借上料	120千円
（用地購入）	予定地東側の用地の購入費用	332千円
（立木補償）	用地購入するための立木補償	97千円

全体計画等

22年度 … 基本設計、開発センター撤去（H23へ繰越）
23年度 … 実施設計、本体建築
24年度 … 十和総合支所撤去
25年度 … 防災倉庫、十川分団屯所整備

平21以前	平22	平23	平24	平25以降	計
0	48,336	174,821	267,258	36,005	526,420

総合振興計画の施策大綱別位置付け

5-③　新しい行財政システムの確立

備考欄（根拠法令・条例等）

平成23年度　9月補正予算資料　　（政策的主要事業等の説明資料）

（単位：千円）

会計名	一般会計	款	3	項	1	目	1	目名	社会福祉総務費
事業名	災害時等要援護者支援台帳整備事業						所管課名	健康福祉課	

新・継	予算額	財源内訳				
新		国	県	地方債	その他	一般財源
既決	0					
9月	5,129		5,000			129
計	5,129		5,000			129

歳出予算内訳　予算書頁　24 ページ ～ 24 ページ

節	細節名称（予算書説明欄）	予算額
13	要援護者台帳管理システム導入委託料	5,129

○補正目的（理由等）

町内の高齢者や一人暮らし老人、障害者といった要援護者に対し、災害時における連絡先や民生委員情報、福祉サービス利用情報、個別避難支援計画といった情報を台帳化し、一元管理を行うためのシステムを導入する。

なお、本年度限りの補助事業であるため、補正予算にて対応する。

別添資料 頁 なし

○補正内容（概要）等

・要援護者管理システム（ソフトウェア）　一式　2,436千円
・ゼンリン地図オプション（5台運用）　一式　1,823千円
・導入作業費　一式　870千円

歳入「特定財源」内訳

県	地域支え合い体制づくり事業費補助金	5,000

全体計画等：23年度…システム導入

平21以前	平22	平23	平24	平25以降	計
0	0	5,129			5,129

総合振興計画の施策大綱別位置付け
1－④災害時に備える安全のまちづくり
2－⑥高齢者や障害者に優しいまちづくりの推進

備考欄（根拠法令・条例等）

（単位：千円）

会計名	一般会計	款	3	項	1	目	2	目名	老人福祉費
事業名	地域包括支援センターブランチ設立事業						所管課名	健康福祉課	

新・継	予算額	財源内訳				
新		国	県	地方債	その他	一般財源
当初						
9月	1,306		1,306			
計	1,306		1,306			

歳出予算内訳　予算書頁　24 ページ ～ 24 ページ

節	細節名称（予算書説明欄）	予算額
11	消耗品費	75
13	地域包括支援センターシステム導入委託料	510
15	地域包括支援センターブランチ配線工事費	100
18	地域包括支援センターブランチ備品購入費	621

○補正目的（理由等）

興津地区を対象とした高齢者の実態把握や初期段階の相談対応業務を実施するための、四万十町地域包括支援センター興津地区ブランチ※を、社会福祉法人 明成会（デイサービスセンターさくら貝）へ委託するための基盤整備。

○補正内容（概要）等　　別添資料 頁 なし

事務用品（フラットファイル他）	75 千円
システム導入委託料	510 千円
LANケーブル配線工事費	100 千円
備品購入（パソコン他）	621 千円

歳入「特定財源」内訳

県	高知県地域支え合い体制づくり事業費補助金	1,306

※「ブランチ」とは…
地域包括支援センター相談支援の一部業務を請け負う窓口

全体計画等：
23年度　ブランチ設立のための基盤整備
24年度　興津地区での地域包括支援センターの相談支援事業等業務を社会福祉法人　明正会へ委託

平21以前	平22	平23	平24	平25以降	計
0	0	1,306	4,000	4,000	9,306

総合振興計画の施策大綱別位置付け
2-⑥　高齢者や障害者に優しいまちづくりの推進

備考欄（根拠法令・条例等）

平成23年度　9月補正予算資料　　（政策的主要事業等の説明資料）

（単位：千円）

会計名	一般会計	款	6	項	1	目	3	目名	農業振興費
事業名	**特産野菜等コラボレーション事業**						所管課名	農林水産課	

新・継	予算額	財源内訳					歳出予算内訳
新		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁 34 ページ ～ 34 ページ
既決							
9月	975		650			325	
計	975		650			325	

節	細節名称（予算書説明欄）	予算額
19	特産野菜等コラボレーション事業費補助金	975

○補正目的（理由等）

四万十農業協同組合を中心とした特産野菜（ニラ、茗荷、ピーマン、生姜等）や米などの販売戦略として、地域の他の一次産品や加工品、観光資源等をツールとして活用しながらストーリー性を持たせ、量販店等での効果的なフェア等の展開を行い、四万十町全体の販売拡大や生産拡大につなげる活動を支援する。

○補正内容（概要）等　　別添資料 頁 なし

■開催時期：11月下旬（2日間）
■開催場所：大阪、京都
■特産野菜等コラボレーション事業費補助金　　975千円
（旅費、景品類等購入費、販売補助員・パッケージデ等ザイン委託料、試作・PR用食材費など）
1,300,000円×3/4＝975千円

歳入「特定財源」内訳

県	特産野菜等コラボレーション事業費補助金	650

全体計画等

■特選野菜等コラボレーション事業費補助金
農協取扱特産野菜、米、地域の一次産品や加工品などの販売促進活動及び、観光資源等の情報発信を関西圏の量販店等で3年間程度実施することで、販路の拡大や高速道路の延伸に伴う入込客の増加につなげる。

平21以前	平22	平23	平24	平25以降	計
0	0	975	500	500	1,975

総合振興計画の施策大綱別位置付け
3-① 人と自然に優しい農業の推進

備考欄（根拠法令・条例等）

（単位：千円）

会計名	一般会計	款	6	項	1	目	3	目名	農業振興費
事業名	**地域活性化プロジェクト事業**						所管課名	農林水産課	

新・継	予算額	財源内訳					歳出予算内訳
新		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁 34 ページ ～ 34 ページ
既決							
9月	907					907	
計	907					907	

節	細節名称（予算書説明欄）	予算額
19	新規作物振興事業費補助金	907

○補正目的（理由等）

農家を取り巻く環境は、高齢化や農産物の価格低迷等により厳しさを増している。その中でも、四万十町の水稲面積は、県下13,800haのうち南国市に次ぐ1,550haとなっており、県内でも農業の盛んな地域である。そこで、水稲栽培後の冬季の土地利用型作物（なたね、小麦、たまねぎ等）の試験栽培を実証し、新たな所得につなげていくための取組みを支援する。

○補正内容（概要）等　　別添資料 頁 なし

新規作物振興事業費補助金　　９０７，０００円
■なたね→2品種（キザキノナタネ、ナナシキブ）約120a試験栽培に必要な経費
・施肥・播種、種子等　　322,800円×1/2≒161,000円
■小麦→3品種（ふくゆたか、ふくほのか、宮高1号）約30a試験栽培に必要な経費
・防除、除草、施肥・播種等　　93,330円×1/2≒46,000円
■玉ねぎ→11品種を十和・大正・窪川地域の水田2.5ha試験栽培に必要な経費
・種子（10a3万本）、被服資材、施肥・播種等
1,400,500円×1/2≒700,000円

歳入「特定財源」内訳

全体計画等

玉ねぎ・小麦・なたね
「1年目」数品種を試験栽培し、品種ごとの収穫量、労力等の検証への支援
「2年目」検査、試験栽培地の拡大、商品試作、市場調査などへの支援
「3年目」苗・種子、営農、商品試作、販路拡大などへの支援
※小麦については、農業者戸別所得補償制度の二毛作助成の対象作物

平21以前	平22	平23	平24	平25以降	計
0	0	907	1,500	2,000	4,407

総合振興計画の施策大綱別位置付け
3-① 人と自然に優しい農業の推進

備考欄（根拠法令・条例等）

平成23年度　9月補正予算資料　　（政策的主要事業等の説明資料）

（単位：千円）

会計名	一般会計	款	6	項	1	目	3	目名	農業振興費
事業名	**農地・水保全管理支払交付金事業**						所管課名	農林水産課	

新・継	予算額	財源内訳					歳出予算内訳		
拡		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁 34 ページ ～ 34 ページ		
既決	3,082					3,082	節	細節名称（予算書説明欄）	予算額
9月	5,147		2,573			2,574	19	農地・水・環境保全向上対策支援交付金	5,147
計	8,229		2,573			5,656			

○補正目的（理由等）

本事業については、これまでの共同活動支援に加えて、老朽化が進む農業用水路・農道等の施設の長寿命化を図るための補修・更新等を支援する向上活動支援が平成23年度より新たに始まり、当初予算編成時にはその概要が定まっていなかったため、今回補正で対応するもの。

○補正内容（概要）等　　別添資料 頁 なし

（向上活動支援交付金）

[19]負担金、補助金及び交付金

対象組織集落数　　8組織

対象農用地面積　　23,508a（田：23,300a、畑208a）

（田4,400円/10a、畑2,000円/10aの交付金：町費25%）

10,293千円×1/2＝5,147千円

支援方法：国は直接組織へ、県は一旦町へ配分し、町が県分をまとめて交付。

歳入「特定財源」内訳

県	農地・水・環境保全向上対策支援交付金	2,573

全体計画等

22年度 … 共同活動支援3,082千円、営農活動支援865千円

23年度 … 共同活動支援3,082千円、向上活動支援5,147千円

24年度 … 向上活動支援5,147千円

25年度以降 … 向上活動支援5,147千円

平21以前	平22	平23	平24	平25以降	計
	3,947	8,229	5,147	15,441	32,764

総合振興計画の施策大綱別位置付け

3　①人と自然に優しい農業の推進

備考欄（根拠法令・条例等）

農地・水保全管理支払交付金実施要綱、高知県農地・水保全管理支払交付金交付要綱ほか

（単位：千円）

会計名	一般会計	款	6	項	1	目	3	目名	農業振興費
事業名	**見付共同利用ハウス修繕事業**						所管課名	農林水産課	

新・継	予算額	財源内訳					歳出予算内訳		
新		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁 34 ページ ～ 34 ページ		
既決	0						節	細節名称（予算書説明欄）	予算額
9月	13,682					13,682	15	見付共同利用ハウス修繕工事費	13,682
計	13,682					13,682			

○補正目的（理由等）

現在養鰻ハウスとして利用されている1号ハウスの屋根材（硬質ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ）が老朽化し、破損はしていないものの雨漏りをしており、劣化が著しいために修繕時に破損が確実であると認められるため、近年養鰻ハウスで常用されている屋根材のフッ素フィルム（天窓はポリカ板）に張替えるもの。

○補正内容（概要）等　　別添資料 頁 なし

・1号ハウス　間口7.2m×奥行63.0m×5連棟　2,268㎡

・屋根張替え工事　一式　11,291千円

・天窓張替え工事　一式　1,739千円

・消費税　652千円

計 13,682千円

歳入「特定財源」内訳

全体計画等

平21以前	平22	平23	平24	平25以降	計
―		13,682			13,682

総合振興計画の施策大綱別位置付け

3　①人と自然に優しい農業の推進

備考欄（根拠法令・条例等）

町見付共同利用ハウス管理条例、同規則

平成23年度　9月補正予算資料　　（政策的主要事業等の説明資料）

（単位：千円）

会計名	一般会計	款	6	項	1	目	3	目名	農業振興費
事業名	**レンタルハウス整備事業**						所管課名	農林水産課	

新・継	予算額	財源内訳 国	県	地方債	その他	一般財源
継						
既決	58,257		42,642			15,615
9月	8,898		6,349			2,549
計	67,155		48,991			18,164

歳出予算内訳　予算書頁 34 ページ～ 34 ページ

節	細節名称（予算書説明欄）	予算額
19	レンタルハウス整備事業補助金	8,898

歳入「特定財源」内訳

県	レンタルハウス整備事業費補助金	6,349

○補正目的（理由等）

当初に計上していた事業量11件・15,672㎡が、減少により7件・11,420㎡となったとともに、新規就農による事業量2件・3,882㎡の追加に伴い不足額を補正するもの。

○補正内容（概要）等　別添資料 頁 なし

・事業実施主体　ＪＡ四万十
・変更分　事業量7件・11,420㎡・補助予定額49,557千円
・追加分　事業量2件・ 3,882㎡・補助予定額17,598千円
　計　9件・15,302㎡・　67,155千円

・補正額　所要額67,155千円－既決額58,257千円＝8,898千円

全体計画等

平21以前	平22	平23	平24	平25以降	計
―	32,709	67,155	56,851	56,851／年	―

総合振興計画の施策大綱別位置付け
3　①人と自然に優しい農業の推進

備考欄（根拠法令・条例等）
県・町レンタルハウス整備事業費補助金交付要綱等

（単位：千円）

会計名	一般会計	款	6	項	1	目	5	目名	農地費
事業名	**土地改良施設維持管理事業**						所管課名	建設課	

新・継	予算額	財源内訳 国	県	地方債	その他	一般財源
新						
既決	800				400	400
9月	4,700				4,500	200
計	5,500				4,900	600

歳出予算内訳　予算書頁 34 ページ～ 34 ページ

節	細節名称（予算書説明欄）	予算額
15	土地改良施設維持管理工事費	5,200
19	土地改良施設適正化事業負担金	▲ 500

歳入「特定財源」内訳

他	土地改良施設維持管理適正化事業交付金	4,500

○補正目的（理由等）

昭和60年に施工された八千数取水堰の、ゴムを膨張・収縮するための給排気管の故障により、堰本体が機能しなくなり取水に支障をきたしているため、土地改良施設維持管理適正化事業により改修する。

○補正内容（概要）等　別添資料 頁 なし

① 土地改良施設適正化事業負担金300千円（今回補正額▲ 500千円）
② 取水堰改修工事費　5,200千円（今回補正額＋5,200千円）
　うち、補助対象費　5,000千円
　　〈内訳〉事業主体負担分 10%　500千円（うち分担金250千円）
　　土連より交付金 90%　4,500千円
　　〈交付金の内訳〉　国　30%　1,500千円
　　県　30%　1,500千円
　　事業主体 30%　1,500千円 …①負担金300千円（うち地元分担金150千円）×5ヵ年　※土連への拠出金

〈特定財源の内訳〉 補正後 4,900千円
・土地改良施設維持管理適正化事業交付金（土地改良事業団体連合会）　4,500千円
・土地改良施設適正化事業分担金（地元負担金）　400千円
　うち、平成23年度分負担金　150千円
　　実施年度分地元負担金　250千円

■ 事業主体負担割合　計40%（うち地元負担割合 20%）

全体計画等
23年度 … 改修工事実施　5,200千円
　うち、補助対象事業費　5,000千円
　〈内訳〉交付金4,500千円 ＋ 事業主体500千円(うち分担金250千円)
23年度～27年度 … 拠出金300千円／年 × 5ヵ年(うち分担金150千円／年)

平21以前	平22	平23	平24	平25以降	計
		5,500	300	900	6,700

平成23年度分拠出金 300千円を含む

総合振興計画の施策大綱別位置付け
3-①　人と自然に優しい農業の推進

備考欄（根拠法令・条例等）

平成23年度　9月補正予算資料　　（政策的主要事業等の説明資料）

（単位：千円）

会計名	一般会計	款	6	項	2	目	2	目名	林業振興費
事業名	町産材利用拡大施設用地整備事業						所管課名	農林水産課	

新・継	予算額	財源内訳					歳出予算内訳
継		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁 36 ページ ～ 36 ページ
既決							
9月	4,505					4,505	
計	4,505					4,505	

節	細節名称（予算書説明欄）	予算額
15	木材集積所整備工事費	3,311
19	山元貯木場整備事業補助金	1,194

○補正目的（理由等）

林業の育成支援として、地元産材を活用した公共施設や個人住宅等への支援及び普及促進を図るため、木材供給基地の拠点として、貯木場の舗装を行う。

また、役場庁舎建設用木材のストックヤードとして、北ノ川山元貯木場の隣接地整備を行う。

○補正内容（概要）等　　別添資料 頁 なし

大正北ノ川山元貯木場にアスファルト舗装を実施する。総舗装面積4,721㎡のうち4,086㎡の舗装及びその他付随工事については既決予算(H22繰越分)で対応。

また、庁舎建設に町有林の木材を使用するためのストックヤードとして、北ノ川山元貯木場に隣接する敷地A=2,700㎡の集積所の整地を行う。

歳入「特定財源」内訳

全体計画等

22年度 … 地元住民への説明・測量設計、舗装工事(H23へ繰越)
23年度 … 舗装工事・庁舎建設用木材集積所整備

平21以前	平22	平23	平24	平25以降	計
0	16,869	4,505	0	0	21,374

総合振興計画の施策大綱別位置付け

3－② 四万十方式高密度作業路網をはじめ地域の持ち味を活かした林業の振興

備考欄（根拠法令・条例等）

（単位：千円）

会計名	一般会計	款	6	項	2	目	2	目名	林業振興費
事業名	森林保全ボランティア活動推進事業						所管課名	農林水産課	

新・継	予算額	財源内訳					歳出予算内訳
拡		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁 35 ページ ～ 36 ページ
既決	1,440		1,440				
9月	1,284		533			751	
計	2,724		1,973			751	

節	細節名称（予算書説明欄）	予算額
11	消耗品費	90
13	学校林等整備委託料	750
19	森林保全ボランティア活動補助金	444
	内訳：機械器具支給事業	▲ 450
	学校林等整備事業	894

○補正目的（理由等）

平成22年度に委託により学校林作業道（延長650m）を開設した。

引き続き、林内への作業道（延長300m）を開設することにより、ボランティア団体による学校林の搬出間伐を推進する。

○補正内容（概要）等　　別添資料 頁 なし

○委託料（窪川町森林組合）
300m×2,500円＝750千円

○補助金（学校林整備事業）　〈減額〉
1.5ha搬出間伐　684千円　　機械器具支給事業の減額　▲450千円
1.5ha切捨　〃　210千円
附帯事務費　90千円
計　984千円

歳入「特定財源」内訳

県	森林保全ボランティア活動推進事業費補助金	▲ 450
県	学校林等整備事業費補助金	983

全体計画等

H22・23年度に見付学校林内への作業道開設。
H24年度　隣接する町有林（H22に県行造林買取）に作業道開設、搬出間伐など一体的に施業する。

平21以前	平22	平23	平24	平25以降	計
	690	2,724	2,000	2,000	7,414

総合振興計画の施策大綱別位置付け

3－② 四万十方式高密度作業路網をはじめ地域の持ち味を活かした林業の振興

備考欄（根拠法令・条例等）

平成23年度　9月補正予算資料　　（政策的主要事業等の説明資料）

（単位：千円）

会計名	一般会計	款	6	項	2	目	2	目名	林業振興費
事業名	**鳥獣被害緊急対策事業**						所管課名	農林水産課	

新・継	予算額	財源内訳					歳出予算内訳		
継		国	県	地方債	その他	一般財源		予算書頁 36 ページ～ 36 ページ	
既決	11,100		3,310			7,790	節	細節名称（予算書説明欄）	予算額
9月	2,500		1,756			744	19	鳥獣被害緊急対策事業補助金	2,350
計	13,600		5,066			8,534		有害鳥獣捕獲隊強化事業補助金	150

○補正目的（理由等）

野生鳥獣による農作物等への被害を防止するため、有害鳥獣の捕獲・防除対策を行うための事業。予算額に不足の見込みが生じたため、追加補正を行うもの。

○補正内容（概要）等　　別添資料 頁 なし

狩猟免許事務費　　事業費150千円

各地区猟友会（窪川・大正・十和）×50千円＝150千円

侵入防止柵設置事業補助（9集落　L＝8，050m）

事業費3,532千円　県1,756千円　町594千円　地元1,182千円

歳入「特定財源」内訳

県	鳥獣被害緊急対策事業費補助金	1,756

全体計画等

平21以前	平22	平23	平24	平25以降	計
―	3,300	5,680	5,000	5000／年	―

総合振興計画の施策大綱別位置付け

3-① 人と自然に優しい農業の推進

備考欄（根拠法令・条例等）

（単位：千円）

会計名	一般会計	款	6	項	2	目	2	目名	林業振興費
事業名	**シカ被害特別対策事業**						所管課名	農林水産課	

新・継	予算額	財源内訳					歳出予算内訳		
継		国	県	地方債	その他	一般財源		予算書頁 35 ページ～ 36 ページ	
既決	6,773		3,864			2,909	節	細節名称（予算書説明欄）	予算額
9月	6,634		4,772			1,862	8	鹿捕獲報償費	2,400
計	13,407		8,636			4,771	19	シカ被害特別対策事業補助金	4,234

○補正目的（理由等）

ニホンジカによる農作物等への被害を防止するため、ニホンジカの捕獲・防除対策を行うための事業。予算額に不足の見込みが生じたため、追加補正を行うもの。

○補正内容（概要）等　　別添資料 頁 なし

捕獲報償金

鹿240頭×10千円＝2，400千円（県1，600千円　・　町800千円）

鹿用侵入防止柵設置事業補助（7集落　L＝8，000m）

事業費6,360千円（ 県3,172千円 ・ 町1,062千円 ・ 地元2,126千円 ）

歳入「特定財源」内訳

県	シカ被害特別対策事業費補助金	4,772

全体計画等

平21以前	平22	平23	平24	平25以降	計
―	3,300	5,680	5,000	5,000／年	―

総合振興計画の施策大綱別位置付け

3-① 人と自然に優しい農業の推進

備考欄（根拠法令・条例等）

平成23年度　9月補正予算資料　（政策的主要事業等の説明資料）

（単位：千円）

会計名	一般会計	款	6	項	2	目	2	目名	林業振興費
事業名	**十和林業研修センター耐震補強事業**						所管課名	農林水産課	

新・継	予算額	財源内訳				
新		国	県	地方債	その他	一般財源
既決						
9月	2,659					2,659
計	2,659					2,659

歳出予算内訳　予算書頁 36 ページ ～ 36 ページ

節	細節名称（予算書説明欄）	予算額
12	十和林業研修センター耐震補強設計評定手数料	210
13	十和林業研修センター耐震工事設計委託料	2,449

○補正目的（理由等）

耐震評価委員会の結果により基準値以下であった十和林業研修センターの耐震補強工事を行うため、耐震補強設計を行う。

○補正内容（概要）等　別添資料 頁 なし

耐震補強設計委託料　2,449千円
耐震補強設計評定手数料　210千円

歳入「特定財源」内訳

全体計画等

平成23年度　耐震工事設計　委託
平成24年度　耐震工事　実施

平21以前	平22	平23	平24	平25以降	計
0	0	2,659	24,000	0	26,659

総合振興計画の施策大綱別位置付け
3－② 四万十方式高密度作業路網をはじめ地域の持ち味を活かした林業の振興

備考欄（根拠法令・条例等）

（単位：千円）

会計名	一般会計	款	6	項	2	目	3	目名	町有林管理費
事業名	**町有林管理事業**						所管課名	農林水産課	

新・継	予算額	財源内訳				
新		国	県	地方債	その他	一般財源
既決	0					
9月	32,595				9,251	23,344
計	32,595				9,251	23,344

歳出予算内訳　予算書頁 36 ページ ～ 36 ページ

節	細節名称（予算書説明欄）	予算額
13	学校林調査委託料	65
17	学校林立木購入費	960
19	町有林管理育成負担金	31,570

○補正目的（理由等）

口神ノ川及び丸山小学校の統廃合に伴う小学校分収林の立木調査委託、及び調査結果に基づく分収割合分の立木購入を行うもの。
また、庁舎（本庁舎及び十和総合支所複合施設）建設に伴う木材の搬出負担金を計上するもの。

○補正内容（概要）等　別添資料 頁 なし

<学校林(立木)の調査・購入>
小学校分収林の調査委託費　32,500円×2ヵ所＝65千円
立木（900千円＋300千円）×80%＝960千円
<庁舎建設木材の搬出>
窪川地区 7,159千円　大正地区 19,603千円　十和地区 4,808千円
合計　31,570千円

歳入「特定財源」内訳

他	立木売払収入	9,251

全体計画等

平21以前	平22	平23	平24	平25以降	計
0	0	32,595	0	0	32,595

総合振興計画の施策大綱別位置付け
3－② 四万十方式高密度作業路網をはじめ地域の持ち味を活かした林業の振興

備考欄（根拠法令・条例等）

平成23年度　9月補正予算資料　　（政策的主要事業等の説明資料）

（単位：千円）

会計名	一般会計	款	6	項	3	目	2	目名	水産業振興費
事業名	水産業振興事業						所管課名	農林水産課	

新・継	予算額	財源内訳					歳出予算内訳
継		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁　37　ページ～　37　ページ
既決	8,613					8,613	
9月	4,920		1,500			3,420	
計	13,533		1,500			12,033	

節	細節名称（予算書説明欄）	予算額
19	四万十町水産業振興事業費補助金	4,920

○補正目的（理由等）

県補助事業であるエンジンリース事業（23年度が最終）の希望者が出たことによる町負担分の追加と、興津ちりめん振興事業を実施するため、既計上分の組み替えを行うもの。

また、荷捌所の雨漏り修繕が必要な興津漁協への補助金を追加計上するもの。

歳入「特定財源」内訳		
県	沿岸漁業者経営構造改善促進事業費補助金	1,500

○補正内容（概要）等　　別添資料 頁　なし

【四万十町水産業振興事業費補助金の各事業概要】 ※〔　〕内は事業実施主体

■ エンジンリース事業〔興津漁業協同組合〕

漁協が省燃油性能に優れたエンジンを漁業者にリースする事業を実施する場合に、補助対象経費の3分の1を県と市町村で支援する事業。（補助率は県1/6、市町村1/6）

総事業費　9,000千円 × 1／3補助 = 3,000千円

■ 興津漁協荷捌所屋根改修事業〔興津漁業協同組合〕

総事業費　3,600千円×95%補助 = 3,420千円

■ 興津ちりめん振興事業〔興津バッチ網協議会[仮称]〕

シラス漁の再興による地域の活性化を目指し、地域の加工事業者と漁業者が一体となって行う、漁獲の向上とシラス加工品の生産効率の向上を図る取り組みを支援する事業。

シラス加工機器の整備　5,000千円 × 1／2補助 = 2,500千円

■ 産地販売力育成事業〔興津漁業協同組合〕

事業の実施を次年度以降に見送ることによる減額　▲4,000千円

全体計画等	平21以前	平22	平23	平24	平25	計
	―	4,295	13,533	7,770	6,200	31,798

総合振興計画の施策大綱別位置付け	
3-③	沿岸・内水の高鮮度良品を供給する水産業の振興

備考欄（根拠法令・条例等）

平成23年度　9月補正予算資料　　（政策的主要事業等の説明資料）

（単位：千円）

会計名	一般会計	款	7	項	1	目	2	目名	商工振興費
事業名	商工業振興助成事業						所管課名	商工観光課	

新・継 拡	予算額	財源内訳 国	県	地方債	その他	一般財源
既決	10,000					10,000
9月	5,000					5,000
計	15,000					15,000

歳出予算内訳　予算書頁 38 ページ ～ 38 ページ

節	細節名称（予算書説明欄）	予算額
19	商工業振興事業助成金	5,000

○補正目的（理由等）

予算の不足が見込まれ６月議会において予算計上を行ったが、重点分野支援事業や起業・創業活動事業への申請が予想以上に増加したことから、予算不足が見込まれる状況であり、緊急性を要することから再度予算計上した。

○補正内容（概要）等

既決予算額：10,000千円
【現況】交付決定額：7,877千円（13事業）
相談・協議中案件：7事業（重点分野、起業・創業活動等）

協議中並びに前年度実績（1月～3月申請２件）を考慮した今後の歳出見込額が7,000千円であり、不足する5,000千円を追加計上する。

歳入「特定財源」内訳

全体計画等

平21以前	平22	平23	平24	平25以降	計
3,254	4,181	15,000	10,000	10,000／年	―

総合振興計画の施策大綱別位置付け
3－⑥ 地域の底力を発揮する多様な産業の展開

備考欄（根拠法令・条例等）
四万十町商工業振興条例

（単位：千円）

会計名	一般会計	款	7	項	1	目	3	目名	観光費
事業名	観光案内板設置事業						所管課名	商工観光課	

新・継 継	予算額	財源内訳 国	県	地方債	その他	一般財源
既決	6,765	2,705				4,060
9月	5,081	3,105				1,976
計	11,846	5,810				6,036

歳出予算内訳　予算書頁 39 ページ ～ 39 ページ

節	細節名称（予算書説明欄）	予算額
13	観光案内板設置工事設計委託料	55
15	観光案内板設置工事費	5,026

○補正目的（理由等）

平成24年３月の松山自動車道三間ＩＣ開通を見据え、市町村合併補助金を活用し四万十町西部の玄関口に位置する道の駅「四万十とおわ」にＬＥＤ電光掲示板を備えた観光案内板を設置し、情報の提供により交流人口の拡大を図る。

○補正内容（概要）等

＜観光案内板設置工事＞

仮設工事	20千円
看板設置工事	2,126千円
電気設備工事	1,988千円
諸経費等	653千円
消費税等	239千円
小計	5,026千円

＜観光案内板設置工事設計委託料＞

追加設計委託料	55千円
（配置・設備図、内訳書作成）	
合計	5,081千円

歳入「特定財源」内訳

国	市町村合併補助金	3,105

全体計画等

22年度　実施設計
23年度　道の駅「あぐり窪川」及び「四万十とおわ」に設置
24年度　「四万十大正」に設置

平21以前	平22	平23	平24	平25以降	計
0	861	11,846	5,081	0	17,788

総合振興計画の施策大綱別位置付け
3－⑦ 来訪者にうれしさとやすらぎを満喫してもらえる集客交流産業の振興

備考欄（根拠法令・条例等）

平成23年度　9月補正予算資料　（政策的主要事業等の説明資料）

（単位：千円）

会計名	一般会計	款	7	項	1	目	3	目名	観光費
事業名	ホビー館関連推進事業	特		所管課名	商工観光課				

新・継	予算額	財源内訳					歳出予算内訳
継		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁 38 ページ ～ 39 ページ
既決	42,098				19,975	22,123	
9月	8,258	1,000			10,736	▲ 3,478	
計	50,356	1,000			30,711	18,645	

節	細節名称（予算書説明欄）	予算額
7	マイクロバス運転手賃金	300
11	燃料費	150
12	汲取手数料	10
12	耐震補強設計評定手数料	210
13	ホビー館交通整理委託料	3,511
13	旧打井川小耐震工事設計委託料	3,077
13	ホビー館活用活性化計画作成委託料	1,000

○目的（趣旨）

来館者数が当初の想定より増加したことから、マイクロバス運転賃金や交通整理警備に要する経費(人員)等の予算不足が見込まれる状況であり、緊急性を要することから予算計上を行うもの。

また、校舎を活用するにあたり、耐震補強等の工事を要するため、その設計委託料及び耐震補強設計評定手数料を計上するとともに、今後の活用・活性化計画を作成するための委託料を計上する。

○補正内容（概要）等

・マイクロバス（公用車）運転手賃金　300千円
・公用車燃料費　150千円
・臨時駐車場　簡易トイレ汲取手数料　10千円
・ホビー館交通整理委託料　3,511千円
　警備（県道55号線、施設入口付近等）委託料
　320人×10,450円×105%「日曜祝日、春休、イベント時」

・旧打井川小耐震工事設計委託料　3,077千円
　社会資本整備総合交付金　補助率：1/3以内
・耐震工事設計に伴う耐震補強設計評定手数料　210千円
・ホビー館活用活性化計画作成委託料　1,000千円

歳入「特定財源」内訳		
国	社会資本整備総合交付金	1,000
雑	ホビー館関連収入	10,736

全体計画等

23年度　実施設計
24年度　耐震補強等工事

平21以前	平22	平23	平24	平25以降	計
	180,233	50,356	84,600	24,600/年	―

総合振興計画の施策大綱別位置付け
3－⑦ 来訪者にうれしさとやすらぎを満喫してもらえる集客交流産業の振興

備考欄（根拠法令・条例等）
四万十ホビー館条例

（単位：千円）

会計名	一般会計	款	7	項	1	目	3	目名	観光費
事業名	松葉川温泉修繕事業			所管課名	商工観光課				

新・継	予算額	財源内訳					歳出予算内訳
継		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁 39 ページ ～ 39 ページ
既決	0						
9月	3,525					3,525	
計	3,525					3,525	

節	細節名称（予算書説明欄）	予算額
15	松葉川温泉修繕工事費	3,525

○補正目的（理由等）

湯の里ふれあいの家（浴場棟平成5年度、ホテル平成6年度年度整備）の浴槽ろ過機ろ過材入替、雨漏り対策、空調機器部品交換等の修繕工事を行い、施設の機能維持を図る。

○補正内容（概要）等

主浴槽、気泡風呂、露天風呂ろ過機ろ過材入替工事　1,208千円
雨漏り修繕工事　1,005千円
空調機器部品交換等修繕工事　1,312千円

計　3,525千円

歳入「特定財源」内訳

全体計画等

平21	平22	平23	平24	平25以降	計
72,925	2,058	3,525			78,508

総合振興計画の施策大綱別位置付け
3－⑦ 来訪者にうれしさとやすらぎを満喫してもらえる集客交流産業の振興

備考欄（根拠法令・条例等）
四万十町湯の里ふれあいの家条例

平成23年度　9月補正予算資料　　（政策的主要事業等の説明資料）

（単位：千円）

会計名	一般会計	款	7	項	1	目	3	目名	観光費
事業名	２００１年の森（中津川久木の森風景林）調査事業						所管課名	商工観光課（大正産業建設課）	

新・継	予算額	財源内訳				
新		国	県	地方債	その他	一般財源
既決	0					
9月	2,000	800				1,200
計	2,000	800				1,200

歳出予算内訳　予算書頁 39 ページ～ 39 ページ

節	細節名称（予算書説明欄）	予算額
13	2001年の森（中津川久木の森風景林）調査委託料	2,000

○補正目的（理由等）

大正北部地域の自然環境資源である2001年の森（中津川久木の森風景林）は、町道久木ノ森線とともに国の重要文化的景観地域に選定されているが、道路を含めた周辺の環境整備が不十分なため、重要文化的景観に配慮した整備に必要な調査を行うものである。

○補正内容（概要）等

地域住民や自然生態系の専門家の視点から、近自然工法の思想と技術を用いて生態系および景観への配慮を行う工法案や改修イメージなど、24年度に予定している設計のための基礎資料を作成する。

町道久木ノ森線及び周辺の環境調査・基本整備計画等の委託業務　2,000千円

歳入「特定財源」内訳

国	社会資本整備総合交付金	800

全体計画等

23年度…調査委託
24年度…実施計画及び整備工事

平21以前	平22	平23	平24	平25以降	計
0	0	2,000	18,000	0	20,000

総合振興計画の施策大綱別位置付け

4－② 都市住民との交流の促進

備考欄（根拠法令・条例等）

（単位：千円）

会計名	一般会計	款	7	項	1	目	3	目名	観光費
事業名	ふるさと交流センター誘導標識設置事業						所管課名	商工観光課	

新・継	予算額	財源内訳				
継		国	県	地方債	その他	一般財源
既決	0					
９月	1,166		582			584
計	1,166		582			584

歳出予算内訳　予算書頁 39 ページ～ 39 ページ

節	細節名称（予算書説明欄）	予算額
15	ふるさと交流センター誘導標識設置工事費	1,166

○補正目的（理由等）

ふるさと交流センターを利用する顧客の利便性を高めるため、国道３８１号線に誘導看板を設置する。

○補正内容（概要）等

国道381号線にある既設の標識（反対面）を利用し、誘導標識２基を設置する。
工事費　1,166千円

〈観光案内板等整備事業費補助金〉
補助率　1／2以内　　582千円

歳入「特定財源」内訳

県	観光案内板等整備事業費補助金	582

全体計画等

平21以前	平22	平23	平24	平25以降	計
0	1,677	1,166	0	0	2,843

総合振興計画の施策大綱別位置付け

3－⑦ 来訪者にうれしさとやすらぎを満喫してもらえる集客交流産業の振興

備考欄（根拠法令・条例等）

平成23年度　9月補正予算資料　　（政策的主要事業等の説明資料）

（単位：千円）

会計名	一般会計	款	8	項	2	目	1	目名	道路橋梁総務費
事業名	**道路台帳整備事業**						所管課名	建設課	

新・継	予算額	財源内訳					歳出予算内訳
継		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁 40 ページ ～ 40 ページ
既決	7,000					7,000	
9月	7,250					7,250	
計	14,250					14,250	

節	細節名称（予算書説明欄）	予算額
13	道路台帳整備委託料	7,250

○補正目的（理由等）

6月議会において、高速道路の側道等22路線、延長約14.6Kmの認定を行ったことに伴い道路台帳を整備する。

○補正内容（概要）等　　別添資料 頁 なし

<既決予算整備分>
認定路線　6.3km
変更路線　1.8km
改良路線　0.4km
舗装路線　0.8km
廃止路線

<補正予算対応分>
認定路線　8.7km
変更路線　0.7km
改良路線　1.0km
舗装路線
廃止路線　2.9km

歳入「特定財源」内訳

全体計画等

平21以前	平22	平23	平24	平25以降	計
6,405	4,725	14,250	7,000	7,000	39,380

総合振興計画の施策大綱別位置付け
1-① 環境との調和を考慮した基盤整備・生活環境づくり

備考欄（根拠法令・条例等）

（単位：千円）

会計名	一般会計	款	8	項	2	目	2	目名	道路維持費
事業名	**橋梁耐震補強事業**						所管課名	建設課	

新・継	予算額	財源内訳					歳出予算内訳
新		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁 41 ページ ～ 41 ページ
既決	1,000					1,000	
9月	1,300					1,300	
計	2,300					2,300	

節	細節名称（予算書説明欄）	予算額
15	興津大橋耐震補強工事費	1,300

○補正目的（理由等）

地震発生時において興津保育所への避難路を確保するため、興津大橋の耐震補強を図る。

○補正内容（概要）等　　別添資料 頁

変位制御装置(ｱﾝｶｰﾊﾞｰ)設置による落橋防止工事を実施する。

歳入「特定財源」内訳

全体計画等

6月補正　耐震設計委託　1,000
9月補正　耐震補強工事　1,300

平21以前	平22	平23	平24	平25以降	計
0	0	2,300			—

総合振興計画の施策大綱別位置付け
1-① 人と自然が共生する地域づくり

備考欄（根拠法令・条例等）

平成23年度　9月補正予算資料　　（政策的主要事業等の説明資料）

（単位：千円）

会計名	一般会計	款	8	項	4	目	2	目名	住宅建設事業費
事業名	公営住宅建設事業（黒石団地）						所管課名	建設課	

新・継	予算額	財源内訳				
新		国	県	地方債	その他	一般財源
既決	0					
9月	13,910					13,910
計	13,910					13,910

歳出予算内訳　予算書頁　44 ページ ～ 44 ページ

節	細節名称（予算書説明欄）	予算額
13	公営住宅用地分筆登記委託料	450
17	公営住宅用地等購入費	13,460

○補正目的（理由等）

築56年になる黒石団地（昭和30年建築）の老朽化した5戸の住宅を建替えるため、県有地と既存の県職員住宅を購入し、建替え事業を推進する。

別添資料 頁 なし

○補正内容（概要）等

住宅用地購入（県有地）　1,400㎡×5,400円＝7,560千円

既存住宅（県職員住宅・昭和59年建築）購入

1．RC2階建て　延べ面積　120.0㎡
2．付属建物　物置及び自転車置場
} 5,900千円

歳入「特定財源」内訳

全体計画等

H23年度 ― 用地購入等
H24年度 ― 宅地造成
H25年度以降 ― 公営住宅建築　2棟4戸

平21以前	平22	平23	平24	平25以降	計
0	0	13,910	2,000	51,446	67,356

総合振興計画の施策大綱別位置付け

1-②	環境との調和を考慮した基盤整備・生活環境づくり

備考欄（根拠法令・条例等）

平成23年度　9月補正予算資料　　（政策的主要事業等の説明資料）

（単位：千円）

会計名	一般会計	款	9	項	1	目	4	目名	防災費
事業名	避難施設資機材等整備事業						所管課名	総務課	

新・継	予算額	財源内訳					歳出予算内訳
新		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁 45 ページ～ 45 ページ
既決	0						
9月	3,021					3,021	
計	3,021					3,021	

節	細節名称（予算書説明欄）	予算額
11	消耗品費	2,573
15	ケーブル配線工事費	91
18	防災用備品購入費	357

○補正目的（理由等）

南海地震の発生時等に、津波被害並びに孤立化等が懸念される主に沿岸部地域の避難施設に対し、非常食・飲料水等の消耗品や、防災資機材等の整備を行い、非常時の救助活動及び避難生活等に備える。

○補正内容（概要）等　　別添資料 頁 なし

非常食・飲料水・毛布等の消耗品費　2,573千円
避難施設へのケーブルテレビ配線工事費　91千円
発電機・投光機等の備品購入費　357千円

歳入「特定財源」内訳

全体計画等

・非常食・飲料水の確保　：　避難者数×7日分
・毛布等の確保　：　避難者数分　・その他各種消耗品、燃料等の確保
・発電機、投光機、簡易トイレの配備　：　避難施設ごと
・その他簡易ベッド等備品類の配備

平21以前	平22	平23	平24	平25以降	計
0	0	3,021	4,000	16,000	23,021

総合振興計画の施策大綱別位置付け
1－④ 災害等に備える安全のまちづくり

備考欄（根拠法令・条例等）

（単位：千円）

会計名	一般会計	款	9	項	1	目	4	目名	防災費
事業名	地震津波避難路整備支援事業						所管課名	総務課	

新・継	予算額	財源内訳					歳出予算内訳
新		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁 45 ページ～ 45 ページ
既決	0						
9月	2,190					2,190	
計	2,190					2,190	

節	細節名称（予算書説明欄）	予算額
14	重機等借上料	1,190
16	避難路整備用原材料費	1,000

○補正目的（理由等）

地震津波災害に備え、自主防災組織等の地域住民自らが行う、後背山手等への避難路等の小規模な津波避難路整備に対し、原材料の支給並びに重機等借上の支援を行うことにより、津波から逃げる対策の充実を図る。

○補正内容（概要）等　　別添資料 頁 なし

避難路整備用重機等の借上料（ブルドーザー・パワーショベル等）　1,190千円
避難路整備用原材料代（砕石、コンクリート等）　1,000千円

歳入「特定財源」内訳

全体計画等

地震津波避難路整備に対する支援
平成23年度　2,190千円
平成24年度以降　500千円×18箇所

平21以前	平22	平23	平24	平25以降	計
0	0	2,190	2,000	7,000	11,190

総合振興計画の施策大綱別位置付け
1－④ 災害等に備える安全のまちづくり

備考欄（根拠法令・条例等）
四万十町小規模津波避難路整備支援要綱（案）

平成23年度　9月補正予算資料　　（政策的主要事業等の説明資料）

（単位：千円）

会計名	一般会計	款	9	項	1	目	4	目名	防災費
事業名	**東日本大震災視察事業**						所管課名	総務課	

新・継	予算額	財源内訳					歳出予算内訳
新		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁 45 ページ ～ 45 ページ
既決	0						
9月	2,041					2,041	
計	2,041					2,041	

節	細節名称（予算書説明欄）	予算額
9	普通旅費	1,736
12	傷害保険料	10
14	バス借上料	295

○補正目的（理由等）

南海地震の発生時等に津波被害が懸念される沿岸部地域の防災対策として、未曾有の地震津波災害を経験した東日本を視察研修し、現地の状況を様々な角度から学ぶことにより、今後の防災対策推進の貴重な資料とする。

○補正内容（概要）等　　別添資料 頁 なし

〈視察予定地〉

南三陸町・気仙沼市・陸前高田市・石巻市・東松島市（2泊3日予定）

〈視察参加予定者〉

消防署・消防団・沿岸部自主防災組織等・町・町議会関係者等（20名予定）

歳入「特定財源」内訳

全体計画等

平21以前	平22	平23	平24	平25以降	計
0	0	2,041	0	0	2,041

総合振興計画の施策大綱別位置付け

1－④ 災害等に備える安全のまちづくり

備考欄（根拠法令・条例等）

（単位：千円）

会計名	一般会計	款	9	項	1	目	4	目名	防災費
事業名	**地震津波避難広場施設整備事業**						所管課名	総務課	

新・継	予算額	財源内訳					歳出予算内訳
新		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁 45 ページ ～ 45 ページ
既決	0						
9月	7,140					7,140	
計	7,140					7,140	

節	細節名称（予算書説明欄）	予算額
15	地震津波避難広場施設整備工事費	7,140

○補正目的（理由等）

南海地震の発生時等に津波被害が懸念される沿岸部地域の避難広場では、避難時間が一昼夜以上に及ぶと考えられるため、屋根・床を備えた簡易な建屋を建築し環境整備を行うことにより、発災時の高齢者等を含めた避難者の一時避難に備える。

○補正内容（概要）等　　別添資料 頁 なし

避難施設建築　２棟

木造・平屋・鋼板葺　５０㎡（木部全水性木材保護塗料塗り）

歳入「特定財源」内訳

全体計画等

避難施設建築

平成23年度　2棟　7,140千円

平成24年度　3棟　12,000千円

平成25年度以降　4棟　16,000千円

平21以前	平22	平23	平24	平25以降	計
0	0	7,140	12,000	16,000	35,140

総合振興計画の施策大綱別位置付け

1－④ 災害等に備える安全のまちづくり

備考欄（根拠法令・条例等）

平成23年度　9月補正予算資料　　（政策的主要事業等の説明資料）

（単位：千円）

会計名	一般会計	款	10	項	5	目	2	目名	公民館費
事業名	PCB廃棄物処理事業						所管課名	生涯学習課（大正教育分室	

新・継	予算額	財源内訳				
新		国	県	地方債	その他	一般財源
既決	0					
9月	5,952					5,952
計	5,952					5,952

歳出予算内訳　予算書頁　52 ページ ～ 52 ページ

節	細節名称（予算書説明欄）	予算額
12	PCB廃棄物処分手数料	5,952

歳入「特定財源」内訳

○補正目的（理由等）

平成13年に制定された「PCB（ポリ塩化ビフェニル）廃棄物処理特別措置法」に基づき、教育委員会大正教育分室（大正公民館）で保管している教育委員会関連施設のPCBを含むコンデンサ及び安定器（蛍光灯用）を処分するもの。

○補正内容（概要）等　　別添資料 頁

PCB高圧コンデンサ処分料　1基（大正公民館）　544千円
蛍光灯安定器　処分料　84台（大正公民館30台・大奈路小学校54台）
29,400円×180kg＝　5,292千円
PCB入り機器の輸送業務料　116千円

PCB廃棄物処理事業所（施設）は全国5箇所であり、その内福岡県の処理事業所が四国・中国・九州地域を対象地域としている。廃棄物の受入については、対象地域が広域であることから、事業所では計画的に処理地域を選定しPCB廃棄物の処理を行っており、高知県(西部)については「平成24年2月～3月」が処分の対象となっているため、これに合わせて処理を行いたく9月補正に計上するもの。

■平成13年にポリ塩化ビフェニル廃棄物の適切な処理の推進に関する特別措置法が制定され、これによりPCB廃棄物の保管事業者は平成28年7月15日までに処理を完了することが義務付けられている。
■ポリ塩化ビフェニル（PCB）は、工業的に合成された化合物で、熱で分解しにくい、電気絶縁性が高い、燃えないないなど科学的に安定な性質を有することから、電気機器の絶縁油、熱交換器の熱媒体等の用途に使われていたが、PCBによる汚染が問題となり、昭和49年には製造や新たな使用が禁止されている。

全体計画等：23年度・・・PCB処分

平21以前	平22	平23	平24	平25以降	計
0	0	5,952	0	0	5,952

総合振興計画の施策大綱別位置付け

備考欄（根拠法令・条例等）：ポリ塩化ビフェニル(PCB)廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法

（単位：千円）

会計名	一般会計	款	10	項	5	目	3	目名	文化財保護費
事業名	文化的景観推進事業						所管課名	商工観光課	

新・継	予算額	財源内訳				
継		国	県	地方債	その他	一般財源
既決	3,629	1,336				2,293
9月	5,196					5,196
計	8,825	1,336				7,489

歳出予算内訳　予算書頁　52 ページ ～ 53 ページ

節	細節名称（予算書説明欄）	予算額
8	重要文化的景観整備管理委員会謝金	395
9	普通旅費・費用弁償	1,097
13	重要文化的景観保全検討委託料	3,613
14	通行料・駐車料、会場借上料	91

歳入「特定財源」内訳

○補正目的（理由等）

6月補正で計上した重要文化的景観整備管理委員会の設置・開催に係る費用について、当初3回の開催を予定していたが、4回の開催が必要となったため、その追加分に係る経費を計上する。
また、重要文化的景観の重要構成要素の大規模な現状変更（バイパス工事等）について、専門的見地を踏まえて調査・検討を行う必要が生じたため、その委託料を計上する。

○補正内容（概要）等

【重要文化的景観整備管理委員会】 追加分　費用
・委員謝金等　395千円
・委員旅費等　1,097千円
・重要文化的景観保全検討委託業務　3,613千円
・高知会館会場借上料等　91千円

全体計画等：
21年度以前・・・重要文化的景観選定申出
22年度・・・重要文化的景観追加選定と重要構成要素修繕　等
23年度・・・重要文化的景観選定申出　等
24年度以降・・・重要文化的景観整備管理委員会　開催等

平21以前	平22	平23	平24	平25以降	計
18,537	30,874	8,825	2,000	10,000	70,236

総合振興計画の施策大綱別位置付け：1-③ 環境と共生する生活スタイルの実践

備考欄（根拠法令・条例等）

平成23年度　9月補正予算資料　　（政策的主要事業等の説明資料）

（単位：千円）

会計名	一般会計	款	13	項	1	目	1	目名	不動産取得費
事業名	公有財産（県有地）購入費						所管課名	管財契約課（大正地域振興課）	

新・継	予算額	財源内訳				
新		国	県	地方債	その他	一般財源
既決	1					1
9月	412					412
計	413					413

歳出予算内訳　予算書頁 56 ページ ～ 56 ページ

節	細節名称（予算書説明欄）	予算額
17	公有財産購入費	412

○補正目的（理由等）

県有地の一部に公共下水道管が埋設されており、その隣接地が公売により民有地となるため、県からの払下げを受けて購入する。

○補正内容（概要）等　　別添資料 頁 なし

県有地（窪川警察署大正駐在敷地の一部）購入費＝412千円
17,900円 × 23㎡ ≒ 412千円

歳入「特定財源」内訳

全体計画等	平21以前	平22	平23	平24	平25以降	計
	0	0	413	0	0	413

総合振興計画の施策大綱別位置付け

備考欄（根拠法令・条例等）

平成23年度　9月補正予算資料　　（政策的主要事業等の説明資料）

（単位：千円）

会計名	簡易水道事業特別会計	款	1	項	2	目	2	目名	建設改良事業費
事業名	十川簡易水道変更認可申請事業						所管課名	上下水道課	

新・継	予算額	財源内訳					歳出予算内訳
新		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁 113 ページ ～ 113 ページ
既決	5,145				5,145		
9月	1,890				1,890		
計	7,035				7,035		

節	細節名称（予算書説明欄）	予算額
13	十川簡易水道変更認可申請委託料	1,890

○補正目的（理由等）

ろ過施設及び配水施設建設予定地の選定にあたり、支持基盤確認のため地質ボーリング調査を追加する必要が生じたため、増額補正するもの。

○補正内容（概要）等　　別添資料 頁 なし

（地質調査）

ボーリング調査追加　＝ 1,890千円

歳入「特定財源」内訳

他	一般会計繰入金	1,890

全体計画等

23年度 … 変更認可申請、基本計画（位置決定）　等
24年度 … 実施設計、取水施設、配管工事　等
25年度 … 実施設計、配水池・浄水施設・配管・電気設備工事　等
26年度以降 … 実施設計、配管工事　等

平21以前	平22	平23	平24	平25以降	計
0	0	7,035	150,000	840,000	997,035

総合振興計画の施策大綱別位置付け：1-② 環境と調和を考慮した基盤整備・生活環境づくり

備考欄（根拠法令・条例等）：水道法、簡易水道等施設整備国庫補助金交付要綱

（単位：千円）

会計名	簡易水道事業特別会計	款	1	項	2	目	2	目名	建設改良事業
事業名	仁井田簡易水道区域拡張事業						所管課名	上下水道課	

新・継	予算額	財源内訳					歳出予算内訳
継		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁 113 ページ ～ 113 ページ
既決	490,569	186,016		301,200	3,353		
9月	▲ 3,721	▲ 3,721					
計	486,848	182,295		301,200	3,353		

節	細節名称（予算書説明欄）	予算額
13	仁井田簡易水道区域拡張事業測量設計委託料	4,500
15	仁井田簡易水道区域拡張工事費	▲ 8,221

○補正目的（理由等）

平成24年度に建設を予定している配水池の早期発注を目指すため、配水施設の設計を追加するもの。

○補正内容（概要）等　　別添資料 頁 なし

実施設計業務委託料　　4,500千円
施設改良工事費　　▲8,221千円

歳入「特定財源」内訳

国	施設整備事業費補助金	▲ 3,721

全体計画等

21年度以前 … 認可変更、全体設計、配管工事　等
22年度 … 実施設計、配管工事等
23年度 … 実施設計、取水施設・浄水施設・電気設備工事等
24年度 … 実施設計、配管・加圧ポンプ施設工事・配水池　等

平21以前	平22	平23	平24	平25以降	計
226,557	283,200	486,848	270,000	0	1,266,605

総合振興計画の施策大綱別位置付け：1-② 環境と調和を考慮した基盤整備・生活環境づくり

備考欄（根拠法令・条例等）：水道法、簡易水道等施設整備国庫補助金交付要綱

平成23年度　9月補正予算資料　　（政策的主要事業等の説明資料）

（単位：千円）

会計名	農業集落排水事業特別会計	款	1	項	1	目	2	目名	維持管理費
事業名	江師排水管布設事業						所管課名	上下水道課	

新・継	予算額	財源内訳					歳出予算内訳
新		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁 124 ページ ～ 124 ページ
既決	0						
9月	4,200				4,200		
計	4,200				4,200		

節	細節名称（予算書説明欄）	予算額
15	排水管布設工事費	4,200

○補正目的（理由等）

江師農業集落排水未処理区域内において、一般家庭から「今年度内に居宅建築の予定があり、当該集落排水に接続を希望する」旨の申出が区長を通じてあったが、予定地に既設排水管が布設されていないため、新たに町道へ排水管を布設し公共枡を設置するもの。

○補正内容（概要）等　　別添資料 頁 なし

排水管　φVU150を布設　　延長=130m(町道)
埋設深=管上0．6m　　既設汚水マンホールへ接続する
小口径人孔　7箇所
工事費=4,200千円

歳入「特定財源」内訳

他	一般会計繰入金	4,200

全体計画等

平21以前	平22	平23	平24	平25以降	計
0	0	4,200	0	0	4,200

総合振興計画の施策大綱別位置付け

備考欄（根拠法令・条例等）

平成23年度「四万十町」普通交付税の状況

単位： 千円

項目		計算式	合併算定替 旧３町村計（Ａ）	旧窪川町	旧大正町	旧十和村	一本算定 四万十町（Ｂ）	合併算定替と一本算定の差額（Ａ－Ｂ）
決定額内訳	基準財政需要額	①	8,397,836	4,464,092	1,948,498	1,985,246	7,330,925	1,066,911
	うち臨時財政対策債発行可能額	②	486,416	267,699	109,859	108,858	379,906	106,510
	基準財政収入額	③	1,521,557	1,035,869	263,526	222,162	1,521,559	△ 2
	交付基準額	④＝①－②－③	**6,389,863**	**3,160,524**	**1,575,113**	**1,654,226**	**5,429,460**	**960,403**
	調整額	⑤＝④×調整率	0					
	交付決定額	⑥＝④－⑤	**6,389,863**					
９月補正後予算計上額		⑦	6,167,880					
差引留保額		⑧＝⑥－⑦	221,983					

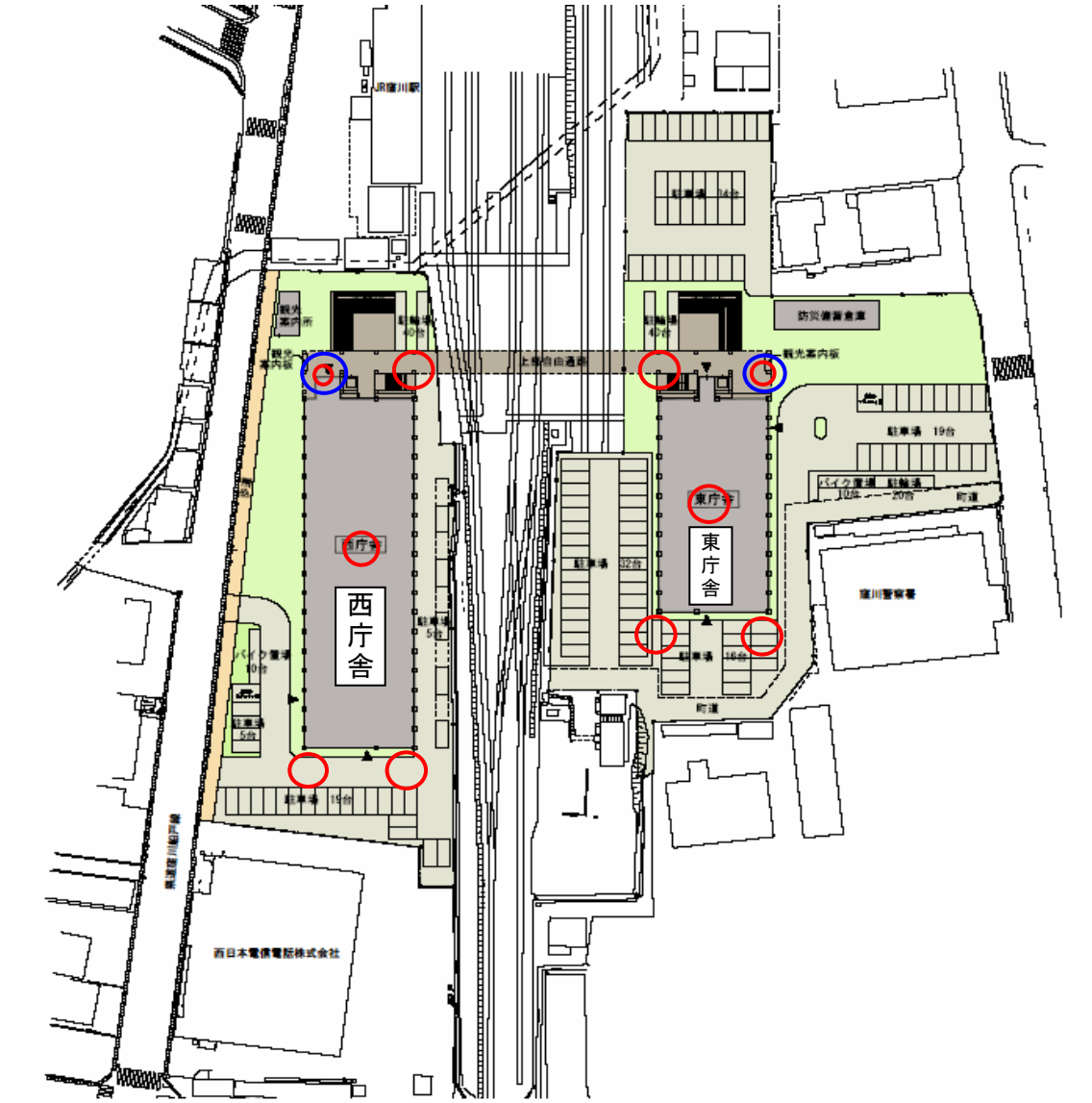
合併算定替	普通交付税	臨時財政対策債発行可能額	計（実質的な普通交付税）
平成23年度	**6,389,863**	**486,416**	**6,876,279**
平成22年度（再算定後）	6,616,929	686,536	7,303,465
増減額（H23－H22）	△ 227,066	△ 200,120	△ 427,186
増減率（%）	△ 3.4	△ 29.1	△ 5.8

合併算定替とは…（上表Ａ欄）　通常は合併後の普通交付税が合併前の合算額を下回ることになるが、合併によって交付税が急激に減少しないように、合併後10年間に限り合併しなかった場合の交付税額（合併前の市町村単位で算出した交付税の合算額）を全額保障するもの。
また、合併後11年目以降についても、一本算定（合併後の本来の交付税額）まで急激に減少しないよう、激変緩和措置により段階的に縮小される。
〈合併後〉11年目＝90% → 12年目＝70% → 13年目＝50% →
14年目＝30% → 15年目＝10% → 16年目＝一本算定の額

一本算定とは…（上表Ｂ欄）　合併後の人口等に応じて算出された本来の算定額

平成23年8月5日 決定

地質及び井水調査実施予定箇所



地　質　調　査　箇　所（8箇所実施）

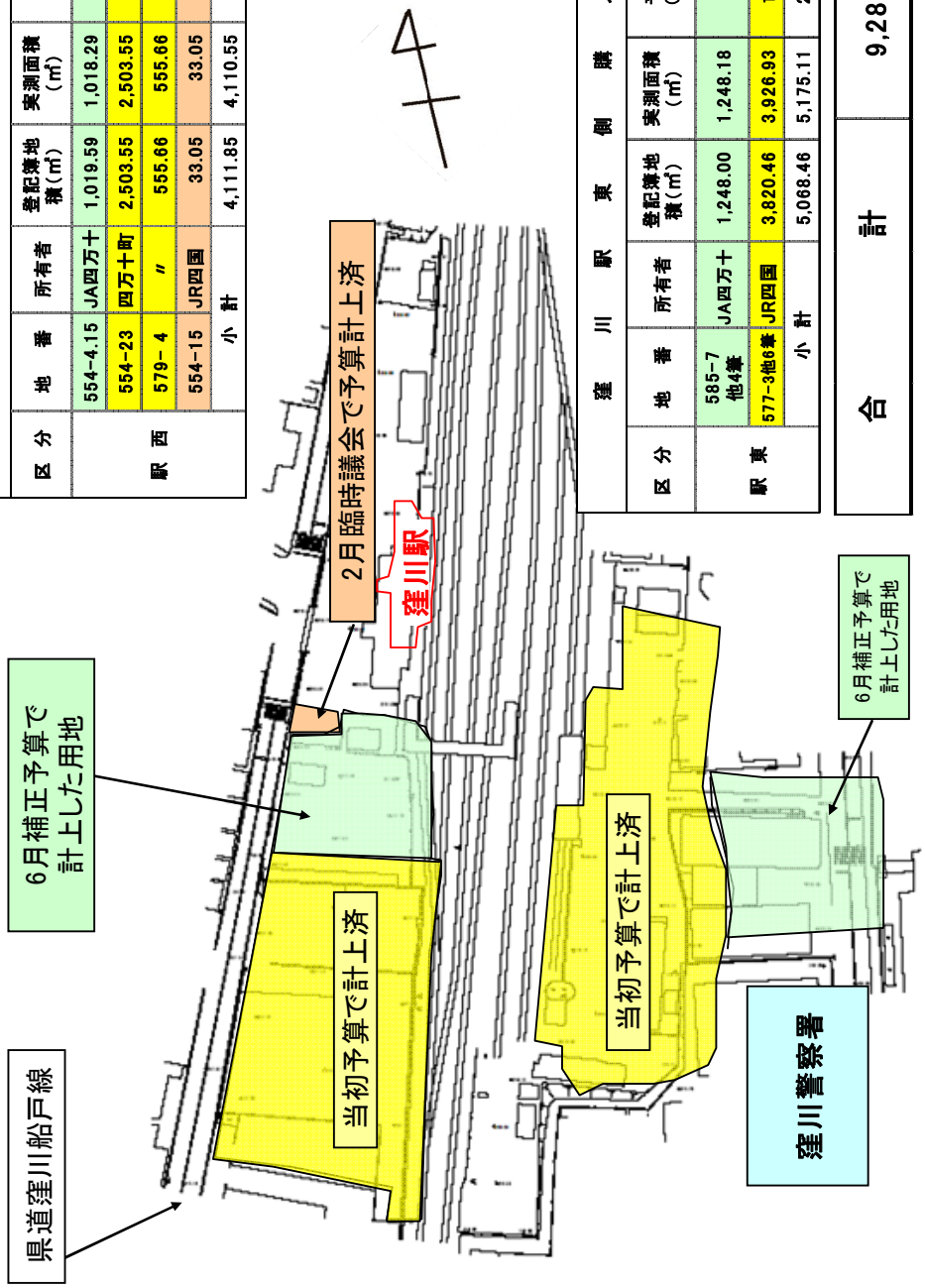
井水兼地質調査箇所（2箇所実施）

■ 新庁舎用地購入予定地

窪川駅西側購入予定用地								
区分	地番	所有者	登記簿地積(㎡)	実測面積(㎡)	予算額(千円)	鑑定評価後の金額(千円)	最終鑑定評価額	
駅西	554-4.15	JA四万十	1,019.59	1,018.29	57,052	57,534	56,500円/㎡	
	554-23	四万十町	2,503.55	2,503.55	149,010	149,010	町有地(土地開発基金)	
	579-4	〃	555.66	555.66	31,523	31,523	3月議会提案	
	554-15	JR四国	33.05	33.05	1,844	1,835	55,500円/㎡	
	小計		4,111.85	4,110.55	239,429	239,902		

窪川駅東側購入予定用地								
区分	地番	所有者	登記簿地積(㎡)	実測面積(㎡)	予算額(千円)	鑑定評価後の金額(千円)	最終鑑定評価額	
駅東	585-7 他4筆	JA四万十	1,248.00	1,248.18	50,919	50,926	40,800円/㎡	
	577-3他6筆	JR四国	3,820.46	3,926.93	173,564	127,233	32,400円/㎡	
	小計		5,068.46	5,175.11	224,483	178,159		

合計	9,285.66	窪川駅西東側用地計



町有林からの木材調達フローチャート

窪川（ム谷続山）　1,150m3（丸太）
大正（重木、轟山）　1,697m3（丸太）

十和（光志尾山）
176m3（丸太）

3地区森林組合による伐採
（平成23年10月～平成24年3月）

本庁舎で使用する総木材予定量
1,300m3（丸太換算2,200m3）
※うち、600m3（丸太換算1,000m3）を町有林から調達、残りは市場調達

十和複合施設で使用する製材量100m3（丸太換算160m3）
※残りは本庁で使用

大正北の川山元貯木場へ運搬集積

森林組合による検知及び椪立

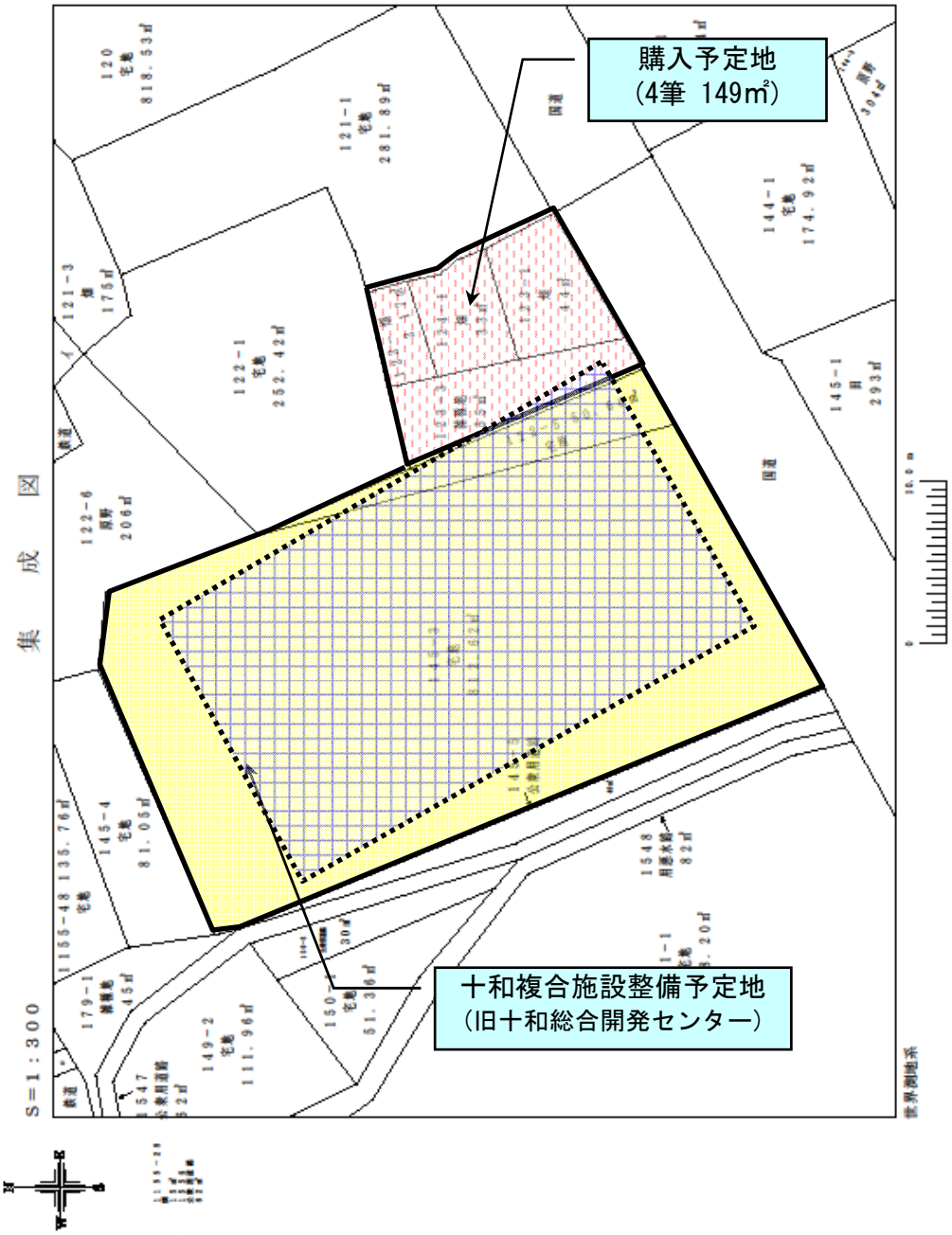
町内製材業者へ運搬、賃引き

町内保管倉庫へ運搬、保管

検知とは、
生産された丸太について形量測定（長級、径級）や品等格付（直材、小曲、大曲）を行うこと。

検知の状況

椪立てとは、
丸太を貯木場に積み重ねておくこと。

■十和総合支所複合施設用地購入

NO	地　番	地　目	登記簿地積（㎡）	予算額（円）	備考
1	十川122－2	畑	17.0	10,200	
2	十川123－1	畑	44.0	26,400	
3	十川123－3	雑種地	55.0	275,000	
4	十川124－1	畑	33.0	19,800	
合　　計			149.0	331,400